

●本リリース(全1枚)は、大分県政記者クラブ・別府市政記者クラブ加盟各社に送信しています。

イベント告知／参加者募集

Shape your world



報道機関 各位

立命館アジア太平洋大学
2012年11月22日
APU リリース 2012-45

核廃絶を題材にしたドキュメンタリー映画「GATE」上映会をAPU学生が開催

マット・テイラー監督と2012ミスインターナショナルグランプリ 吉松育美さんをゲストに迎え、
平和をテーマにトークセッションも開催します。

立命館アジア太平洋大学(以下 APU)では、核廃絶を題材にしたドキュメンタリー映画「GATE」の上映会を学生が企画し、12月3日(月)に、APU ミレニアムホールで開催します。

上映会当日は、この作品の映画監督 マット・テイラー氏と、この映画の大ファンという、2012年ミスインターナショナルグランプリに輝いた吉松育美さんをゲストに招き、平和をテーマに、トークセッションも行います。

映画「GATE」[マット・テイラー監督/104分/2008年 日本]は、広島原爆の火を、世界最初の原爆実験の地である米国・ニューメキシコ州まで運び、負の連鎖を断ち切ろうとした日本の僧侶たちの行脚を記録したドキュメンタリー映画です。

今年の7月、別府市の platform1 で上映された同作品を観た APU 学生の林 俊之介さん(APS1 回生)らが、「ぜひ APU で上映会を行い、国際学生(留学生)ほか、多くの人に見て欲しい」と「GATE」上映実行委員会を立ち上げ、マット・テイラー監督と親交がある大分市の小松道彦さんの協力を得て、今回の上映会を企画しました。

実行委員の一人である干場 佳南大(ホシバ カナタ、APM1 回生)さんは、「映画を見て、原爆はとても悲惨だが、過去を嘆くより、平和のためにこれから自分は何をすべきかを強く意識するようになりました。たくさんの方に見ていただき、行動するきっかけにして欲しいと思っています」と述べています。なお、この上映会の収益金は、マット・テイラー監督が代表を務める NGO「世界核兵器解体基金」に寄付されます。

映画「GATE」上映会 & マット・テイラー監督と吉松育美さんのトークセッション 概要

日 時 : 12月3日(月) 18:30~20:15 映画上映(開場:17:30)
20:15~20:45 トークセッション

トークセッション出演者 マット・テイラー監督
吉松育美さん(2012年ミスインターナショナルグランプリ)

会 場 : APU ミレニアムホール

対 象 : APU 学生、一般の方もご入場いただけます

料 金 : 中高生 500 円、一般 1,000 円 (APU 学生は無料) ※当日会場でお支払いください。

主 催 : APU イベント団体「GATE」上映実行委員会

※映画「GATE」の詳細について <http://www.gate-movie.jp/>

<本件の内容に関する問い合わせ先>

「GATE」上映実行委員会 代表 林 俊之介 shuhay12@apu.ac.jp

【本発表資料のお問い合わせ先】 学長室(広報担当)担当:安岡、桜井
Tel:0977-78-1114 携帯:090-5473-3803 Fax:0977-78-1113 E-mail:r-apu@apu.ac.jp
住所:〒874-8577 大分県別府市十文字原1-1